



親園小だより

和

No. 7

令和2年10月28日

親園小学校長 白石 一成

教育目標 自然と文化を愛し、心身ともに健康で知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。 ○自ら学ぶ子ども ○心豊かな子ども ○心身をきたえる子ども

10月15日から後期スタート

10月15日に後期の始業式を行いました。校長講話では、保険会社のCMのイメージソング小田和正さんの歌詞「今は、もどれないから大切なんじゃないなくて、今をかさねて明日へとつながっていくから」を引用し、目標実現のため毎日少しずつで良いから進んでほしいという思いを子どもたちに投げかけました。学年のはじめ、学期のはじめには、必ずと言って良いほど目標を立てさせてきました。それはとても良いことですが、今日そのために何をしているのかと問われると何もしていないのではなかったかと反省することが多々あります。個人も学校も地域もそんなところがあるかもしれません。目標がお題目にならないためにも、日々の実践を大切にしたいと思います。

ホームページ活用してください。

10月1日から親園小学校のホームページを公開しています。28日現在、1600のアクセスをいただいています。下校時間が近づくと「今日の下校は何時でしたっけ、今、出先でプリントを家に置いてきてしまったので」という電話を携帯電話からたまに受けます。ホームページを開いたときのホーム画面の「学校からのお知らせ」に「下校時刻カレンダー」が掲載してありますので、ご利用ください。

また、今までの学校だより等も掲載してあります。白黒でははっきりしなかった写真もカラーで写っていますので、御覧ください。

<https://ohtawara-city-chikasono-elementary-school.edumap.jp/>

親園小

親園中学校区第2回学校運営協議会

10月21日（水）に、親園中学校区の学校運営協議会が、親園中学校を会場として開かれました。「第2回」となっていますが、今回が、初めての顔合わせとなりました。学校運営協議会制度（別名コミュニティ・スクール）とは、簡単に言うと、中学校区を単位に、地域と保護者と学校が、児童生徒の育成のために協力し合う仕組みのことです。私は、導入前から研修等で他地区を見学しに行っていますが、「良い地域が良い学校をつくる」という言葉がとても印象に残っています。

会議の協議事項で、「親園中学校区SNSルール作りについて」の説明がありました。保護者の皆様には、実態調査に御協力いただいたものです。アンケートの詳細は、親園中学校のホームページに掲載してあります。今後のルール作りについては、保護者や地域の皆様の御意見を聞くことを予定していますので、御協力のほどよろしくお願いします。

<https://ohtawara-city-chikasono-junior-high-school.edumap.jp/>

親園中

10月5日からお世話になっています。

学校のホームページではお知らせしたところですが、10月5日から学習支援員として和知千加さん、スクール・サポート・スタッフとして郡司美智子さんが本校に勤務となりました。もう一ヶ月になりますが、子どもたちも職員もとてもお世話になっています。



(消毒作業中の郡司さん)



(打ち合わせする和知さん)

10月26日合同体育実施

「合同体育」と銘打って、全校生を紅白に分け合同で体育を実施しました。開会式の校長あいさつでは、「今日みたいもの（ブログの写真に撮りたいもの）は、6年生のリーダーシップと最後まであきらめずに取り組むこと」と話しました。競技中も準備や後片付けでも6年生は活躍していました。また、競技中は、だるま運びの最後の逆転や、常に順位が入れ替わるリレー等最後まであきらめない姿勢が見られて良かったと思います。また、閉会式では、子どもたちの心から楽しめた表情が見られて良かったです。



(6年生による準備)



(1・2年生玉入れ)



(3・4年生だるま運び)



(4・5・6年生ヨサコイ)

※ホームページにも掲載してあります。



(5・6年生綱引き)



(1・2・3年生リレー)